診査を実施します 28年度第1回国保無料健康

国民健康保険課国民年金係 険料は必ず納期内に納めま 取れない場合もあります。保 なるだけでなく、年金が受け 将来受け取る年金が少なく

▽申込

(3463)1797

ħ

日~平成11年4月1日生ま 区の国保に加入している18

73 FAX 🕿

(3462)1241 (5 4 5 8)

,39歳の人(昭和52年4月1

日本年金機構渋谷年金事務所

間学務課学事係

(5458)4951 (3463)298 学務課学事係で 区役所仮庁舎第

庁舎3階

围 保

|国民健康保険課高齢者医療 希望する人は連絡してくだ 点字版・カセットテープ版を

料は、月額1万6千20円になり から郵送されます。 ます。納付書は、日本年金機構 ※保険料の納め忘れがあると

〈貸付額〉

国公立専修学校 高等課程

15,000円

進級時(希望者のみ)

8.000円

28年4月~29年3月の保险

変わります 国民年金の保険料額が

さい。郵送します

支援センター サービスセンター 高齢者医療係、出張所・区民 区役所仮庁舎第一庁舎2階

、地域包括

年

金

私 立

28.000円

33

配布場所

(最新版)を配布しています 後期高齢者医療制度の冊で

FAX 🕿

ります。サービスの内容に変更 在住の人のみが利用対象とな 型通所介護に変わり、原則区内

保険課経理係へ郵送で 所不要) 渋谷区役所国民健康

Z

校•専修学校高等課程(職

教育を目的とする学校)に在 現在、高等学校·高等専門学 区内に6か月以上居住してい てに該当する人 通所介護は、4月から地域密着

号

住所、氏名、生年月日、 国民健康保険証の記号番

▽対象

20歳未満で、

次のすべ

するため、特別募集を行います

家計の急変などに緊急対応

番号を記入)、15-810

往

定員が18人以下の小規模な 小規模な通所介護は地域率

看型サービスに変わります

保無料健康診査申込」と明記

介護保険課介護給付係 (3463)1997

(5458)4934

>受診方法 月1~30日に指定の医療機 国民健康保険証を持参し、7 受診票(6月下旬に送付)と ハガキ・便せんは、1人につき 通 (枚)を使用してくださ

国民健康保険課経理係 (5458)4940 (3463)1768 金の貸し付けを受けていな 国や他の団体から同種の資

※世帯の所得条件があります い 詳しくは問い合わせてくださ

までにハガキ・便せんで(「国 請で、または5月25日(必着) 5月25日18時までに電子由

奨学資金貸付(特別募集

付

ふれあい植物センタ

種 類

奨学資金

(月額)

進級資金

所在地●東2-25-37 電話●5468-1384 FAX●5468-9385

企画展

※入選作品は、

区ニュース5月1日号に掲載予

ます

※入選作品は

、選者が

部添削す

る場合があり

命の塊 球根植物

□ 4月12日(火)~24日(日) 内 球根植物のメカニズム と種類をパネルや模型、 実物で紹介



(入園料)100円、年間パスポート1,000円 (区内在住の小中学生、60歳以上の人は無料) ※講座・実習などに参加する場合も別途入 園料が必要です。

開園時間)10:00~18:00(入園は17:30まで 休園日)月曜日(祝・休日の場合は翌日)

> ださい 扱います 使用については

美術 館 舩 所在地●松濤2-14-14 電話●3465-9421 FAX 3460-6366 重要文化財 赤楽茶碗 銘 無一物 中興名物 長次郎作 桃山時代 順川美術館劇

学の継続が困難である 奨学資金を借りなけれ 学している

頴川美術館の名品」

□ 4月5日(火)~5月15日(日)※会期中一部展示替えがあります。 頴川美術館コレクションの中から、茶道具の名品、室町から近世にか ての日本絵画の名品135点を紹介します。

講演会 ■4月17日(日) 14:00~15:30 公益財団法人頴川美術館 理事長

林屋晴三氏 定 80人(先着順) 甲当日会場で

特別呈茶会

4月24日(日) 13:00から、15:00から

亭主林屋晴三氏

定 各20人(抽選) 間 4月11日(必着)までに往復ハガキで (希望時間を明記し、郵便番号・住所、 氏名、年齢、日中連絡がつく電話番号 を記入)、松濤美術館へ

入館料 500円 (400円) 生 400円 (320円) 高校生・60歳以上 250円 (200円)

100円 (80円))は10人以上の団体料金および区 民入館料 金曜日は、区内在住の人は無料(受付

で住所が確認できるものを提示) ※土・日曜日、祝・休日は、小中学生無料 ※障害のある人と付き添い1人は無料(受 付で手帳などを提示)

71句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。(敬称略

くみんの俳句 第二十四回

入選作品紹介

10:00~18:00 (金曜日のみ20:00まで) (開館時間) ※入館は閉館30分前まで

休館日 4月4日まで、4月11・18・25日、5月9日

名・ふりがな・年齢・電話番号を記入)、憂い-4月15日(必着)までにハガキで(俳句・住所

(住所不要) 渋谷区役所広報コミュニケーション名・ふりがな・年齢・電話番号を記入)、憲52-8004月15日(必着)までにハガキで(俳句・住所・氏

※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに

限ります。必要に応じてふりがなをふってく

更利こつハては、承諾したものとして取り、作品の著作権は作者に帰属しますが、区の1000円

課広報広聴係へ

一くみ

選者大高霧海氏対象区内在住・在勤・在学の人

俳 旬

を募集しま す

んの

三・一一東日本大震災から早くも五年目。みちのくの 春の日差しが大空から降り注ぎ、光りが広がって眩 波禍をもたらした海潮も春の闇の中に沈黙したまま いばかり。大空を仰ぎ、春が見えたと呟きの 一句

想い出の句。母の背に負われて逃げ、無事今日がある

昭和20年3月10日の東京大空襲の戦禍を生き延びた

大高霧海 佳作 佳作

(千駄ヶ谷・川俣千代子)

学び舎の思い出多き桜かな 東 鈴木勝代

亀鳴くや線香の灰くずれ落つ

春見えた大空広がる光かな (西原・ 槍山 大未来

(初台・ 吉田

恭子

伊藤隆之

五年目もみちのくの潮春の闇 母の背で三月十日戦禍逃げ

笹塚・

間広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287、FAX 5458-4920)